【令和8～10年度和光市成人対象の集団健診業務委託公募型プロポーザルに関する質問への回答書】

※質問事項は原文通り

No.	質問事項	回答
1	子宮頸がん検診(HPV)について、来年度以降も型が必要であれば仕様書に明確に記載していただくことは可能でしょうか。	仕様書別紙一覧の別紙6「令和8年度　子宮頸がん検診(HPV検査単独法)実施について」3実施方法(3)HPV検査の中に、型の検出、結果データへの入力を記載しています。次年度以降については、各健診の仕様書のとおり、「契約期間中に新たに国や県より各がん検診に関する指針等が示された場合には、当該指針を踏まえた内容とする。」とします。
2	200Vの外部電源について、コンセントの設置はどのような状況でしょうか。	令和7年度、8年度は予算確保が困難な状況です。そのため工事予定はございません。
3	電話予約時にご自身の受診可否や予約開始日を把握されていない方が多く、予約期間外の電話の殺到や通話時間が長くなっていることが現状です。特定健診や長寿医療健診がセットでついて来ると思っている方、子宮頸がん検診が例年通り受診出来ると思っている方、婦人科検診が女性限定日でしか受診出来ないと思っている方など多様です。「国保ドック」や「集団健診」というコース名称を「セット健診」「選択健診」などわかりやすく表記変更することや、健康ガイド等に年齢別受診可能項目表を掲載する等の対応は可能でしょうか。1人1人の通話時間の短縮に繋がるのではないかと考えます。	年齢や加入保険によって受けられる健診、項目については、健康ガイドのP2「あなたが受けられる健(検)診確認チャート」や、各健(検)診ページの健(検)診項目部分において確認でき、P3「子宮頸がん検診が変わります」に子宮頸がん検診について詳細な説明を掲載しています。また、子宮頸がん健診の対象者に受診券やクーポン券を個別送付し、予約期間開始前日にはLINEで健診や予約方法の説明を掲載する等複数の方法で周知をしております。そのため、健(検)診名称の変更等は現時点では予定はございません。 また、健康ガイド等に年齢別受診可能項目表を掲載することについては、ページ数に上限があるため対応することはできませんが、ホームページで掲載する等検討してまいります。
4	長寿医療健診の予定人数に対して希望者が多く予約が埋まりやすいのが現状です。個別健診も実施されているかと思いますが、年間予定人数を増やしていただくことは可能でしょうか。	参考見積書に示している見込み人数については、見積り金額の総額を算出するために提示しているものです。実際の健診において各健(検)診ごとの予定人数は指定していません。 予約枠においては、1日定員160人(女性特有のがん検診は221人)の中で各健(検)診の人数制限は設けず予約をお受けいただけます。
5	キャンセル待ち受付について、健(検)診項目が多いためWeb予約システム上での設定が難しく、「電話とメールでの受付」と仕様書を変更していただくことは可能でしょうか。	予約同様、キャンセル待ち受付も電話とWEBのいずれにおいても実施可能となるようご検討ください。実際の実施方法や内容については、市と協議の上決定させていただきます。